

夏休み中は、気のゆるみから、不用意な書き込み等が増えることが予想されたため、特に注意深く監視を行いました。

インターネット上のライブ配信について

他県の事例ですが、「授業の様子を筆箱の中に隠したスマホから配信する」といったことが見受けられました。

最近若者の間で利用者数を伸ばしている「ツイキャス」というサービスをご存知ですか？

「ツイキャス」とは、インターネット上でライブ配信をすることができる無料のサービスです。

ライブ配信というと、「ニコニコ生放送（ニコ生）」が有名ですが、こちらは有料の会員制サービスなので、より専門的な層が配信していることが多いようです。

一方「ツイキャス」は、ツイッター等のアカウントを持っていれば、スマホから無料で気軽に利用できるもので、若い人を中心に利用者が拡大しています。※両者とも正しく目的を持って使えば楽しいサービスではありません。

参考までに・・・ <http://twitcasting.tv/> 「ツイキャス (TwitCasting)」

「ツイキャス」では、配信映像自体をダウンロードして保存できるシステムはないため（専門知識のある人ならできる場合もあります）、配信中の映像が学校ネットパトロールの中で検出される可能性は低いと思われます。

ただし、サービス内にコメント欄があるので、配信中に配信者宛てに書き込まれたコメントが誹謗中傷等であったような場合、学校ネットパトロールでも検出されます。

コメント欄でLINEのIDを交換するなどして、犯罪被害につながってしまう事例もあるようですので、今後は注意深く見守っていききたいサービスの一つと考えています。

ここからは、ライブ配信についての全般的な話です・・・

小中学生が利用する前に考えておきたいこと・・・

写真等をインターネット上に投稿する場合、一般的には撮影した画像を一旦保存するので、投稿する前に一呼吸おくことができ、冷静に内容を確認することができます。

一方ライブ配信の場合、リアルタイムの動画であるため、何が写るか確認しながら配信できず、予期しないものが写ってしまうことも考えられます。（自宅、表札、部屋の中から外を見た風景、家族、友人等・・・）

小中高生の場合、その場の楽しい雰囲気配信することもあると思いますが、その結果どういったことが起こるかということを想定しておくことも大事です。（内容から自宅が突き止められる場合もある等・・・）

パソコンやインターネットを使う際にもう一度確認しましょう！

ライブ配信に限らず、インターネット上に何か配信するという事は、全世界に向けて配信しているということを認識し、少しでも危険だと思うサービスは利用しないということも必要です。

正しく使えば楽しく便利なサービスでも、使い方によっては自らを危険にさらす場合もあります。

保護者の皆様におかれましても、日頃から児童生徒がスマートフォンやパソコン等でどんなことをしているのかチェックし、家庭内でルールを作るなど話し合っただき、フィルタリング等必要な対策を講じていただきますようお願いいたします。

～子どもたちが笑顔で学べる環境づくり～

藤枝市教育委員会教育政策課 Tel 054-643-3045
E-mail kyoikuseisaku@city.fujieda.shizuoka.jp